

令和4年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	②	学校名	ろう学校
----	---	-----	------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	(1) ボランティア清掃活動 (2) 環境美化活動 (3) PR 地元奈良
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	(1) (2) 特別活動で実施。生徒会行事の活性化を図り、地域貢献する活動を通して、地域社会に生きるものとしての自覚を育てる。 (3) 普通科1年 総合的な探究の時間（奈良タイム）で実施。郷土学習の一環で、奈良について疑問に思ったことや興味のあることを取り上げ、奈良県がもつ課題について考える。
連携・協働相手	(1) (2) 筒井地区自治会 (3) 奈良県各所（大和郡山市、奈良市）
地域と共有している目標・課題等	(1) (2) 地域貢献する活動を通して地域社会に生きるものとしての自覚を育てる。 (3) 奈良県の課題を自分事として捉え、課題意識を育てる。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>(1) (2) 生徒会役員会でボランティア活動の内容を企画し、中高全生徒でボランティア活動を実施した。中高全生徒に参画を呼びかけた上で、筒井地区自治会と連携しながら神社の清掃や学校周辺のゴミ拾いや佐保川堤防の清掃活動に中高生一斉で取り組んだ。</p> <p>(3) 奈良について疑問に思ったことや興味のあることを取り上げ、課題を探究するためにフィールドワークを行った。調べたことは、学習発表会で中高生に向けてプレゼンテーションを行った。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>(1) (2) 生徒会を中心に全校児童生徒へ向けて呼びかけた上で実施したことで、「筒井の中にあるろう学校」、引いては「奈良県の中にあるろう学校」を再認識し、地域との繋がりを実感することができた。一方で、コロナの影響で中止せざるを得ない事業（交通安全啓発ストラップ街頭配布、筒井順慶祭など）もあり、計画の見直しを行った。その中でも、地域人材を活用した授業を行うことができ、今後も継続することができるように取り組んでいきたい。</p> <p>(3) 郷土学習の一環で、奈良について疑問に思ったことや興味のあることを取り上げ、課題を探究するためにフィールドワークを実施した。リニアモーターカー駅建設地や郷土料理等について取り上げ、探究活動を行い、学習発表会で中高生に向けてプレゼンテーションを行った。</p>
--

